7.2 民間企業等による再エネ主力化・レジリエンス強化促進事業／データセンターのゼロエミッション化・レジリエンス強化促進事業／
地域再エネの効率的活用に資するコンテナ・モジュール型データセンター導入促進事業

①再エネ自家消費型コンテナ型データセンターによる安定稼働の実現

株式会社プロロジス（東京都千代田区／不動産取引業）

【HP】https://www.prologis.co.jp/

赤文字：該当箇所 ｜ 灰色文字：該当外

補助事業の紹介

補助事業名	データセンターのゼロエミッション化・レジリエンス強化促進事業
補助事業の概要	① 地域の再生可能エネルギーを最大限活用したデータセンターの新設に必要な再エネ・蓄エネ設備の導入及び空調設備等の省CO_2型設備の導入を行う事業 ② 既存データセンターへの再エネ・蓄エネ設備の導入及び空調設備等の省CO_2型設備への改修を行う事業 ③ データセンターにあるサーバー等を、より省CO_2性能が高い東京圏以外に立地するデータセンターへ移設することを支援する事業 **④ 地域再エネの効果的・効率的活用に資するコンテナ・モジュール型データセンター等の導入を行う事業**
実施目的	我が国の2050年カーボンニュートラル・脱炭素社会の実現に向け、データセンターのゼロエミッション化・レジリエンス強化促進のための支援を行うことで、デジタル社会とグリーン社会の同時実現、さらにはグリーン成長の実現を目指すことを目的としている。
交付対象	地方公共団体 ｜ **民間事業者・団体等**
補助率	① 1/2（補助上限額：各年度3億円） ※ ただし、太陽光発電設備及び空調設備等の省CO_2型設備については1/3 ② 1/2（補助事業上限額：各年度1億円） ※ ただし、太陽光発電設備及び空調設備等の省CO_2型設備については1/3 ③ 1/3（補助上限額：1億円） **④ 1/3（補助上限額：2億円）**

①再エネ自家消費型コンテナ型データセンターによる安定稼働の実現

事業の概要

補助金額	補助金額	約20,000万円
	補助率	1/3
導入設備	従前設備	なし（新設のため）
	導入設備	GPUサーバー、ラック、25ftカスタムコンテナ、冷却装置、その他電気／通信設備 ※屋根置き太陽光発電設備は補助対象外設備として導入
事業期間	稼働日	2025年3月
備考	導入台数	AI向けGPUサーバ：5台 シミュレーション向けGPUサーバ：5台



コンテナ



太陽光発電設備

事業の効果

エネルギーコスト※
▲約6,569（万円／年）

投資回収年数
－

CO_2削減効果
約1,320（t-CO_2／年）

CO_2削減コスト
1.6（万円／t-CO_2）

副次的効果
- **環境配慮型企業としてのイメージ向上**
- **新規ビジネス機会の創出**
- **既存ビジネスの価値向上**

※ エネルギーコストは、「電力・ガス取引監視等委員会　電力取引の状況（電力取引報結果）」の2024年度データから算定した電力単価を用いて試算したものである。

事業者の声



ご担当者｜株式会社プロロジス

当該施設のプロロジスパーク小郡は、太陽光発電設備を増設できるスペースがありましたが、建物が消費する電力が小さいことから、新たな電力需要と不動産への付加価値を見込んで、自家消費型コンテナ・モジュール型データセンターの導入を検討することになりました。検討段階では、組織内調整やクラウドサービスプロバイダとの契約、事前の顧客マーケティングなど課題もありましたが、関係者と連携して対応しました。

導入後は365日24時間の安定稼働を続けており、再エネ由来電力を活用した点はプレスリリースでも大きな反響がありました。同業他社からの視察や相談も増え、外部からの関心の高まりを感じています。

今後は、本事業で得たスキームを活かし、他の地域でも新たなデータセンター構築にも取り組み、地方分散化やエネルギーの地産地消につながる取組をさらに進めていきたいと考えています。